

Duo Recital

Yui Arai
チェロ 荒井結

Chihiro Kubo
ピアノ 久保千尋

ラフマニノフ生誕150年に寄せて
久保千尋・荒井結
デュオリサイタル

Program

前奏曲 嬰ハ短調 op.3-2 「鐘」
ラフマニノフ：チェロソナタ ト短調 op.19
ヴォカリーズ op.34-14
ピアノソナタ第2番 変ロ長調 op.36 他

2023.
10/29 (日)

開場 13:30 開演 14:00

会場 / 下関市生涯学習プラザ 風のホール

入場料 / 一般3,500円 高校生以下1,500円 (当日各+500円) 全席自由

チケット取扱 / 下関市生涯学習プラザ

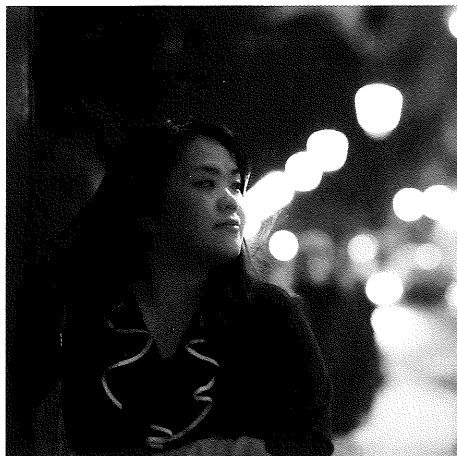
お問い合わせ / ☎083-282-1468(久保)/ musikstunde@hotmail.com

主催：下関音楽教育研究会

後援：下関市教育委員会、公益財団法人下関市文化振興財団、下関市文化協会

ピアノ 久保千尋

Chihiro Kubo



久保千尋公式サイト
chihirokubo.com



山口県下関市出身。3歳より高田由紀子氏の手ほどきでピアノを始める。下関西高等学校を経て、京都市立芸術大学音楽学部を首席で卒業。卒業時に京都音楽協会賞、音楽学部賞の両賞を受賞。東京藝術大学大学院音楽研究科を修了。大学院在籍中に渡独。ハンブルグ音楽演劇大学にて、E.Koroliov氏に師事。Diplom、Konzertexamen両課程を、それぞれ最優秀の成績で修了。ドイツ国家演奏家資格取得。更にウィーン国立音楽大学、コインブラ国際アカデミーにて研鑽を積む。

シュューベルト国際音楽コンクール(ドイツ・ドルトムント)を始めとする国内外のコンクールにて上位入賞を果たす他、松方音楽賞等、様々な音楽賞を受賞。

日本のみならず、ハンブルグ、ウィーン、パリ、リスボン等、ヨーロッパ各地でのソロリサイタルの他、数多くの室内楽のコンサートに出演、共演者からの信頼も厚い。またソリストとして、ハンブルグ交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、京都市交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、響ホール室内合奏団等と共演。

下関市民オーケストラ(指揮・迫昭嘉)と共演し、最難曲といわれるラフマニノフ作曲ピアノ協奏曲第3番を演奏したのも記憶に新しい。その演奏はこれまでにNHKや北ドイツ放送(NDR)等で度々放送され、高く評価されている。エーベル財団(ドイツ)、公益財団法人ロームミュージックファンデーション両奨学生。

平成28年度下関市芸術文化振興奨励賞受賞。

ハンブルグ音楽演劇大学ピアノ科講師を経て、現在エリザベト音楽大学専任講師。演奏活動の傍ら、日本クラシック音楽コンクール、中国ユースコンクール、九州山口ジュニアコンクール等の審査員を務めるなど、後進の指導にも力を注いでいる。

チェロ 荒井結

Yui Arai



荒井 結
チェロ・リサイタル実行委員会HP
<https://aycello.amebaownd.com>



福井市出身。6歳よりスズキ・メソッドでチェロを学ぶ。中学卒業後渡米、アイディルワイルド・アーツ・アカデミー(Idyllwild Arts Academy / カリフォルニア)に留学。2003年、金沢市フレッシュアーティストコンサート・オーディションにてグランプリ受賞。同年秋よりドイツ国立ハンブルク音楽大学に留学。2006年、アスペン音楽祭(米コロラド)に奨学生として参加。2008、09、12年PMF(パシフィック・ミュージック・フェスティバル)に参加。小淵沢リゾナーレ音楽祭2012に出演。2005年、いしかわミュージックアカデミー賞受賞。2006年、北陸登竜門オーディションに合格。2008年、岩城宏之音楽賞受賞、ブラームス国際コンクール(オーストリア)チェロ部門第2位。平成24年度福井県文化奨励賞受賞。これまでオーケストラアンサンブル金沢、セントラル愛知交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、チェルニーゴフフィルハーモニー交響楽団と共演。

現在ソロ、室内楽を中心に活動中。東京チェロアンサンブルメンバー。福井ジュニア弦楽アンサンブル講師。福井大学教育学部音楽科非常勤講師。

故・参納純三、ジョン・ワルツ(John Walz)、ヴォルフガング・メールホルン(Wolfgang Mehlhorn)の各氏に師事。

Duo
Recital